

医学研究科附属医療DX教育研究センター(人間健康科学系) 准教授 候補者募集

京都大学大学院医学研究科では、医学研究科附属医療DX教育研究センター 兼 人間健康科学系専攻総合医療科学コース の教員を下記のとおり公募することになりました。適任者の応募または推薦をよろしくお願いいたします。

記

1. 職名・人員 准教授・1名
2. 勤務場所 京都大学大学院 医学研究科附属 医療DX教育研究センター
(京都市左京区聖護院川原町53)
3. 所属 医学研究科附属医療DX教育研究センター
兼 人間健康科学系専攻 総合医療科学コース
4. 専門分野 バイオメディカルデータサイエンス分野
5. 職務内容
 - ・バイオメディカル領域におけるデータサイエンス・AIの教育と研究
 - ・医療DX教育研究センターの組織運營業務と教育プログラム実施
 - ・人間健康科学系専攻の学部生・大学院生への講義、研究指導および、総合医療科学コース運營業務

担当予定授業科目：

大学院科目： バイオメディカルデータサイエンス特論・演習・実習（修士）

バイオメディカルデータサイエンス特講・演習・実習（博士）

大学院教育コース「メディカルAIコース」ほか

全学共通科目：救急救命講習 ほか

専門科目：ビッグデータ医科学総論、総合医療科学コース卒業研究 ほか

履修証明プログラム：社会変革型医療データサイエンティスト育成プログラムでのデータサイエンス関連講義

6. 応募条件 以下の条件をすべて満たすこと。
 - (1) 医学部の学生・大学院生、企業等含む社会人へのデータサイエンス教育の十分な経験を有すること。
 - (2) 機械学習・AIの医学・医薬応用における十分な研究業績を有すること。特にトランスフォーマー・グラフニューラルネットワーク等の最新の深層学習モデルのアルゴリズム開発経験および、医療データ、バイオメディカルデータなどのRWDのデータサイエンス・AI研究の経験を有すること。
 - (3) 京大病院等の学内外の医療機関や企業等とのデータサイエンス・AIの共同研究実績を有すること。
 - (4) 博士の学位(外国で授与された学位を含む)を有すること。

7. 提出書類

- (1) 履歴書（別紙様式、記載要領参照）
- (2) 研究業績目録（別紙様式、記載要領参照）
〔論文にインパクトファクターがある場合は、最新の数値を付記すること。〕
インパクトファクターの値は、Web of Science Core Collection 収録の雑誌を対象とした数値をもとに記入すること。
- (3) 教育に関する業績書（別紙様式、記載要領参照）
- (4) 主要論文（7編以内）の別刷または複写
- (5) 教育と研究に対する抱負（2,000字以内）
- (6) 科学研究費補助金等の競争的研究資金の取得状況（別紙様式、記載要領参照）
- (7) 申告書（別紙様式）

(附 記)・上記(1)～(6)の書類は、原本1部及び同一内容をCD等の電子媒体に書き込んだものを1部ご提出ください。

推薦のある場合は推薦書を添付してください。なお、推薦は必ずしも必要ではありません。

・別紙様式、記載要領は京都大学大学院医学研究科・医学部のホームページの「教職員公募(本学分)」からダウンロードしてください。

(https://www.med.kyoto-u.ac.jp/news/category/po_staff)

8. 講演 書類選考の後、若干名の候補者に対し、教育・研究に関する講演を依頼することがあります。
9. 採用予定日 令和6年4月1日(相談に応じます)
10. 任期 京都大学の任期に関する規定により、任期は採用より5年間とします。再任は1回限り可能です。
11. 試用期間 あり(6ヶ月)
12. 勤務形態 専門業務型裁量労働制(週38時間45分相当、1日7時間45分相当)
休日:土・日曜日、祝日、年末年始および創立記念日
13. 給与・手当等 本学支給基準に基づき支給
14. 社会保険 文部科学省共済組合、厚生年金、雇用保険及び労災保険に加入
15. 応募締切日 令和6年1月11日(木)正午〔必着〕
16. 書類提出先 〒606-8501
京都市左京区吉田近衛町
京都大学大学院医学研究科人間健康科学系専攻長 青山朋樹 宛
(封筒の表に「**医学研究科附属医療DX教育研究センター准教授応募書類**在中」と朱書きし、書留郵便で送付してください。なお、応募書類は返却いたしませんので御了承願います。)
17. 問合せ先 京都大学大学院医学研究科総務企画課人事掛
TEL:075-753-4304 FAX:075-753-4348
E-mail:jinjiigaku@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp(*を@に変えてください)
18. その他 ①京都大学は男女共同参画を推進しています。
多数の女性教育研究者の積極的な応募を期待します。
出産、育児、介護等で研究を中断していた期間については、内容や期間を十分に考慮した上で審査を行います。
②京都大学では、すべてのキャンパスにおいて、屋内での喫煙を禁止し、屋外では、喫煙場所に指定された場所を除き、喫煙を禁止するなど、受動喫煙の防止を図っています。